

学校長あいさつ

山崎浩一郎



校長6年目に入ります。
教職員が一丸となり、子どもたちの学力
向上と心のケアに全力で取り組んでまい
ります。
保護者様、地域の皆様のご支援・ご協力を
よろしくお願い申し上げます。

本校の学校教育目標について

俣野の生き、共に高め合う子

- よく聞き、よく考える子（知）
- 自分も友達も大切にしている子（徳）
- 心も体もすこやかな子（体）
- 俣野のまちを大切にしている子（公）
- 様々な人と進んでふれあう子（開）

本校の学校教育目標について

まいにち たのしい しょうがっこう

- 希望のある学校
- 夢のある学校
- 期待のある学校
- 人に優しい学校

単級のよさを最大限生かした学年・学級経営を！

一人ひとりを大切に、教職員が一丸となって取り組む。

誰もが安心して安全に生活 いじめ 0

俣野に生き、共に高め合う子の実現

- 「よく聞き、よく考える子」
- 「しっかり勉強」一人ひとりをしっかり指導
～できた、分かった喜びを実感～
- 国語・算数を中心に基礎学力の定着を図る。
市学習状況調査の分析(学級の実態と個人の実態)
- 少人数算数指導(3年以上 T.T 習熟度別指導)
- 家庭学習(宿題)の定着(基本的に毎日)
- 俣野寺子屋の積極的加入を(5月12日 毎週木 スタート)
- 多様な学習形態、関連学年との合同授業等
- アクティブ・ラーニングの導入
発見学習、問題解決的学習、体験学習、グループワーク

俣野に生き、共に高め合う子の実現

- 「自分も友達も大切にする子」
- 「みんな友達」 124人がみんな友達
縦割り活動の充実(ふれあい活動、思いやりの心)
異学年の積極的な交流(授業、委員会、クラブ等で)
みんなの約束を守る(善悪の判断、感謝の気持ち)

児童支援専任教諭・養護教諭を中心に、月1回のいじめ防止委員会を全教職員参加で実施

YPアセスメントの活用、人間関係の把握

揺れ動く子どもの心のケア、SOSの早期キャッチ

子どもコミュニティサイト協議会モニター校

俣野に生き、共に高め合う子の実現

- 「心も体も健やかな子」「体力をつけよう」

外遊びの励行(群れて遊ぶことの大切さ)

週1回のなわとびタイム(体力UP1校1実践運動)

学校保健委員会(年3回)の取り組み

毎週木曜日は、俣野ワクワク昼休み

(学年集会、たっぷり遊ぶ、先生と遊ぶ)

土曜授業にて(親子で取り組む体力テストの実施)

体育の授業の工夫(2学年合同体育等)

俣野に生き、共に高め合う子の実現

- 「俣野のまちを大切にする子」
- 「様々な人と進んでふれあう子」

低学年生活科・3年生以上の総合的な学習で
環境教育 福祉教育 人権教育 栽培活動の充実等
スポーツフェスティバル・ワクワクフェスティバル等の行事
地域のイベント、区・市の大会への参加
俣野ふれあい塾の充実 小中連携
防災授業の実施と地域防災訓練への参加・体験活動
深谷中学校小中一貫ブロック、近隣小学校との交流

学校経営方針

土曜授業(年間5回)の充実等

- 6月11日(土)土曜参観 体力テスト、ネット授業
- 夏休み水泳に1・2年の学年水泳の実施
- 10月22日(土)スポーツフェスティバル
- 11月12日(土)防災授業・地域防災訓練参加
- 11月26日(土)第26回俣野ふれあい塾
- 12月17日(土)ワクワクフェスティバル

あくまで予定です。今後、変更になった場合などは、早めにご連絡いたします。

児童支援より

- 1 「みんなのやくそく」について
- 2 本校の児童支援体制について



重点取組(重点研究より)

1 研究主題

分かる喜びを実感し、生き生きと学習を進める子の育成

サブテーマ

市学習状況調査の分析から身に着けさせたい力を明確にした授業の在り方

算数科から全教科等に研究教科を広げ、各学年に応じた実践提案を全体で協議し、日々の学習に生かし、指導者の授業改善と児童の学力向上を目指す。